

## みどりの食料システム戦略推進交付金事業について

### 1. 事業目的

脱炭素社会の実現に向けた取組の中、国では「みどりの食料システム戦略」が策定され、2050年までに農林水産業のCO<sub>2</sub>ゼロミッション化の実現、化学農薬や化学肥料の使用量の低減、有機農業の取組面積の拡大を目指す事となっています。

雲南市ではブランド米として取り組む「プレミアムつや姫たたら焔米」は特別栽培米として減農薬減化学肥料での栽培を行っていますが、以前より「ネオニコチノド系の殺虫剤」や「プラスチック被膜肥料」の被膜殻の流出が斐伊川下流域から海洋汚染に影響すると課題にされています。

令和4年度から国の本交付金を活用して化学農薬やプラスチック被膜肥料の転換に向けた実証を行い、より一層環境に優しいブランド米として推進したいと考えます。また、水田センサーを活用した水管理システムを導入することで省力化と適切な水管理、中干し期間を延長することで、水田からのメタンガス排出削減にも繋がります。

### 2. 取組内容

#### (1) 環境負荷軽減の実証取組「グリーンな栽培体系の検証」

- 内 容
- ・プラスチック被覆肥料から非プラスチック肥料への転換とネオニコチノイド系殺虫剤から非ネオニコチノイド系殺虫剤への転換
  - ・プラスチック被覆肥料使用面積 55ha の内 30ha を令和6年度までに転換
- 実証方法
- 市内たたら焔米栽培農家の内、大規模農家6者を選定し実証

#### (2) 省力化に資する技術「労働力の省力化に向けた水管理システムの導入検証」

- 内 容
- ・水田センサー導入による、遠方圃場の水位、水温、気温等の遠隔確認による労働力の削減と中干し期間延長によりメタンガスの排出を削減する。
  - ・上記システムのデータ管理とその活用、分析方法技術の確立に向けた学習
- 実証方法
- 市内たたら焔米栽培農家の内、大規模農家6者を選定し実証

### 3. 事業実施予定期間

令和4年度～令和6年度

### 4. 補助金額

補助率：定額（10/10） 補助上限額：3,000千円

### 5. みどりの食料システム戦略推進交付金について

令和3年5月に農林水産省において、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現するための政策方針として「みどりの食料システム戦略」が策定され、その戦略実現に向けた取組の一つに環境に優しい栽培技術と省力化に資する先端技術等を取り入れた技術の検証、定着を図る取組を支援する国の交付金。